

| 生命理工学専攻 | 研究分野 | 生物化学工学 | Lab. ID BS14 |
|--|---|--------|-----------------|
| 研究室Webサイト | 仁宮一章グループ: http://biochemeng.w3.kanazawa-u.ac.jp/ 黒田浩介グループ: http://ionicliquid.w3.kanazawa-u.ac.jp/en/index.html 柘植陽太グループ: https://sites.google.com/site/ytsugelab/ | | |
| 研究課題の概要 | | | |
| 仁宮一章グループ: 「人類の健康維持」や「地球環境の保全」に貢献する“バイオによるモノづくり”に取り組んでいます。 黒田浩介グループ: 新規のイオン液体を開発して、バイオリファイナリー、細胞の凍結保存、難溶性薬剤の溶解を行っている。それにより、バイオエタノールの実用化や、不妊治療へ向けた卵子の凍結保存などを目指す。 柘植陽太グループ: | | | |
| 博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等 | | | |
| 仁宮一章グループ: 生物が有する独自の構造や機能を、原料・触媒・デザインとして工学的に活用し、それにより得られる技術や物質を、環境・医療へ応用する。 黒田浩介グループ: 博士前期課程では国際英語論文を1報、自らの手で書き上げることを目標に、世界でも勝負できるような研究を行う。博士後期課程ではそれをさらにブラッシュアップし、世界の最先端で研究する研究者を育成する。 柘植陽太グループ: | | | |
| 研究室生活の紹介等 | | | |
| 仁宮一章グループ: 学類生、大学院生からなる約12人くらいのグループで、自主的に研究を行っています。 黒田浩介グループ: 研究も遊びも3倍楽しむ研究室を目指しています。 柘植陽太グループ: | | | |
| 教員からのメッセージ | | | |
| 仁宮一章グループ: “バイオによるモノづくり”にチャレンジしたいやる気にあふれ、“生物”と“モノづくり”の両方に強く興味を持ち、創造性や柔軟性豊かな学生を募集しています。 黒田浩介グループ: 興味があればぜひ一緒に、世界を変えていきましょう! 柘植陽太グループ: | | | |
| 研究室連絡先メールアドレス | 仁宮一章グループ: ninomiya@se.kanazawa-u.ac.jp 黒田浩介グループ: kkuroda@staff.kanazawa-u.ac.jp 柘植陽太グループ: ytsuge@staff.kanazawa-u.ac.jp | | |